

# 自治医大卒業生女性医師支援NEWS

令和3年7月 地域医療推進課発行



*PASS*  
Jichi Postgraduate self-Affirmation Support System

## ◇卒後ワークライフバランスについて考える会報告◇

6月26日(土)、「みんなで考えよう!~地域医療とワークライフバランス~」をテーマに「卒後ワークライフバランスについて考える会 2021 in Jichi」を開催しました。平成24年度から開催している本会も、今回で11回目の開催となりました。例年、医学部学生寮で開催しておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今回はWeb会議システムZoomを用いて開催しました。初めてのオンライン開催となりましたが、当日は92名(卒業生20名、学生61名、関係者11名)の参加がありました。

会の前半では、卒業生2名からご講演をいただきました。はじめに、明石陽介先生(奈良県24期)にお話いただき、次に山本智美先生(北海道33期)にご講演いただきました。明石先生は現在、卒業生のマネジメントにあたるお立場から、また山本先生からは結婚協定で2つの都道府県で勤務された経験をお話いただき、参加者は熱心に耳を傾けておりました。

後半は意見交換として、参加している卒業生と学生でディスカッションを行いました。意見交換のテーマを「10年後のわたし」と

して、学生にとっての10年後=地域医療従事期間(義務年限)が明けた頃の自分を想像してもらう機会としました。チューターとして、医学部同窓会長の小野剛先生(秋田県6期)、甘利香織先生(佐賀県25期)、平田まりの先生(埼玉県40期)をお招きし、それぞれの立場から地域医療従事期間についてお話をいただきました。

会の開始前には、卒後指導委員会女性医師支援担当教員が学生寮に出向き、参加学生へお弁当を配付しました。また前回の会から医学部同窓会に協賛をいただいております。参加した学生全員にチョコレートの差し入れをいただきました。この場をお借りして、深く御礼申し上げます。

次の開催は来年度を予定しております。今回参加できなかった方も来年はぜひご参加ください。

### 講演1

明石 陽介 先生(奈良県24期卒業)  
奈良県学外卒後指導委員  
奈良県へき地医療支援機構 専任担当官  
南奈良総合医療センター 総合診療科 部長



### 講演2

山本 智美 先生(北海道33期卒業)  
女性医師支援ブロック担当  
香川県立中央病院  
へき地医療支援センター 医長



問合せ先 自治医科大学大学事務部地域医療推進課 担当: 神谷、柳  
TEL: 0285-58-7055 FAX: 0285-44-6274 E-mail: [chisui@jichi.ac.jp](mailto:chisui@jichi.ac.jp)  
女性医師支援 NEWS 隔月発行中! 地域医療推進課のホームページからご覧いただけます。



自治医大 地推課

検索